


2004年8月23日

各位

(東証第一部 9650)

テクモ株式会社 
<http://www.tecmo.co.jp/>

テクモウェーブ株式会社 
<http://www.tecmowave.co.jp/>

株式会社ゼットプロジェクト 
<http://www.zet.co.jp/>

**テクモ株式会社 100%子会社テクモウェーブ株式会社の
携帯公式サッカーコンテンツ NO.1 サイト「超ワールドサッカー」運営会社
株式会社ゼットプロジェクトの株式取得による買収に関して**

テクモ株式会社(本社:東京都千代田区、社長 中村純司、以下テクモ)の100%子会社テクモウェーブ株式会社(本社:東京都千代田区、社長 長田延孝、以下テクモウェーブ)は、携帯公式サッカーコンテンツ「超ワールドサッカー」を制作運営する株式会社ゼットプロジェクト(本社:東京都豊島区、社長 木下聡一郎、以下ゼットプロジェクト)の発行済株式の約75%をソフトバンク・インベストメント株式会社(本社:東京都港区、社長 北尾吉孝、以下SBI)の運営するファンドより全株取得し、同社を子会社化いたします。

この買収により、テクモウェーブは、新たな事業分野を構築してまいります。

◆ ゼットプロジェクトについて

ゼットプロジェクトは携帯電話向けコンテンツサービス市場においてサッカーコンテンツ NO.1 の会員数10万人超(3キャリア計、平成16年7月末現在)を誇るサッカー情報サイト「超ワールドサッカー」を制作運営する他、サッカーアルゼンチン代表「パブロ・アイマール」(スペインリーグ:バレンシア所属)の日本でのオフィシャルファンクラブの設立運営をはじめサッカー関連グッズのEC、通販ビジネス、携帯に特化したビジネスソリューションの受託開発事業等を行う「モバイルとサッカー」に特化した企業で、平成16年7月期の年間売上高は約4億円です。

◆ テクモウェーブについて

テクモウェーブは、テクモが100%出資する連結子会社で、経営効率を高める為、平成14年4月にテクモのアミューズメント施設運営事業を譲り受ける形でテクモ本体から分社いたしました。

分社後は、アミューズメント施設運営事業のコストの低減・適正化と売上向上施策や優良店舗の開店を効果的に実施して、収益基盤を強固にしております。平成16年3月期には、各施策が奏功し、約41億円(前期比11%増)の年間売上高を計上いたしました。

また、既存事業を強固にするほか、既存の事業分野の枠を超えた新規事業の検討にも鋭意取り組んできた

結果、今回のゼットプロジェクトの買収を決定いたしました。

今回の株式取得によるゼットプロジェクトの買収は、テクモウェブの収益力とテクモグループの資金力を基盤として、テクモウェブの自己資金で賄います。

◆ テクモグループの企業総合力の向上

テクモグループでは経営戦略の一つとして、来るべきユビキタスネットワーク時代における情報、コンテンツ市場での収益力強化を掲げております。

これを推進する為、本年6月に、テクモ本体内に「ブロードバンド&モバイル事業部」を設置いたしました。

また、テクモグループが従来から有する高品質かつ独創性溢れるソフトウェア開発力に加え、今回のゼットプロジェクトの買収など優れた能力を持つ外部企業のグループ化を今後テクモウェブの戦略と位置付け、グループの企業総合力を強化してまいります。

◆ テクモウェブの今後の事業展開

テクモウェブでは、今回の株式取得により「モバイルコンテンツ事業」を推進するとともに、来るべきEdy等の「電子マネー」の本格普及をにらみ、アミューズメント施設における計数管理、顧客マーケティングのデジタル化に向け、ゼットプロジェクトの持つモバイル技術とテクモウェブの持つアミューズメント施設運営ノウハウを活用したモバイルCRM（顧客管理）ソリューションの開発販売事業に新たに着手し、「モバイルコンテンツ事業」と「モバイルCRM事業」の両事業分野を併せ早急に50億円の売上の獲得を目指してまいります。

「モバイルコンテンツ事業」および「モバイルCRM事業」の事業戦略は以下のとおりです。

※ 「モバイルコンテンツ事業戦略」

ゼットプロジェクトの主力であるモバイルコンテンツ事業において市場評価の高い同社のコンテンツ制作能力、サッカー分野における情報収集能力、記事展開能力を現在の日本国内市場だけの展開にとどめず、アジア、欧米など世界市場に積極展開することによりモバイルコンテンツ事業の収益拡大を目指します。

※ 「モバイルCRM事業戦略」

現在のアミューズメント施設の管理は、人手によるアナログ的な作業に頼っている部分が大半であり、積極的な顧客マーケティングおよび、体系的な計数管理を実施できていないのが現状です。

また、同市場向けビジネスソリューションは現在のところ大型かつ高価であることが、普及の障害と

なっており、この問題点の解消に携帯電話での管理ソフトを開発提供し、手軽で安価かつ情報のユビキタス化を容易にすることで、同市場の需要を掘り起こしてまいります。

テクモウェーブは、中期計画として、既存のアミューズメント施設事業に加え、モバイルコンテンツ事業、モバイル CRM 事業の 3 事業を収益の柱とすることで、5 年後には年間売上高 100 億円超の企業体を目標としてまいります。また、更なる事業分野の拡大のため、2～3 年後を目処に早期の株式公開を目指してまいります。

● テクモウェーブ株式会社 概要

設立年月日 1993 年 1 月

所在地 東京都千代田区九段北 4-1-3 日本ビル九段別館 10F (本部所在地)

代表者 代表取締役社長 長田 延孝

資本金 150,000,000 円 (平成 16 年 3 月末日現在 テクモ株式会社 100% 出資)

事業内容 アミューズメント施設の企画開発、運営、管理

全国55店舗(平成16年3月末現在)

● 株式会社ゼットプロジェクト 概要

設立年月日 1988年1月

所在地 東京都豊島区南池袋1-19-12 山の手ビル東館3F

代表者 代表取締役社長 木下 聡一郎

資本金 134,650,000円(平成16年7月末現在)

事業内容 携帯による公式サッカーコンテンツの運営

Webシステム/携帯コンテンツの開発を軸とした、デジタルコンテンツサービスの
企画・開発・運用

記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

《この件に関する報道関係の方々からのお問い合わせ》

テクモ株式会社

東京都千代田区九段北4-1-34

TEL. 03-3222-7645 FAX. 03-3222-7649

<http://www.tecmo.co.jp/>

総務部 佐々木(ささき)

テクモウェーブ株式会社

東京都千代田区九段北4-1-3 日本ビル別館10F

TEL. 03-3264-8100 FAX. 03-3264-8815

<http://www.tecmowave.co.jp/>

管理部 原(はら)

株式会社ゼットプロジェクト

東京都豊島区南池袋1-19-12 山の手ビル東館3F

<http://www.zet.co.jp/>

管理本部 佐藤(さとう)

TEL. 03-5911-4650 FAX. 03-5911-4660
